

一月一日(火・祝)―一月三十日(水)
元旦から三日まで開館します。(一月四日～十日は年始休館)

MOA美術館
熱海市桃山町二六一 電話05571841311 <http://www.moaart.or.jp>

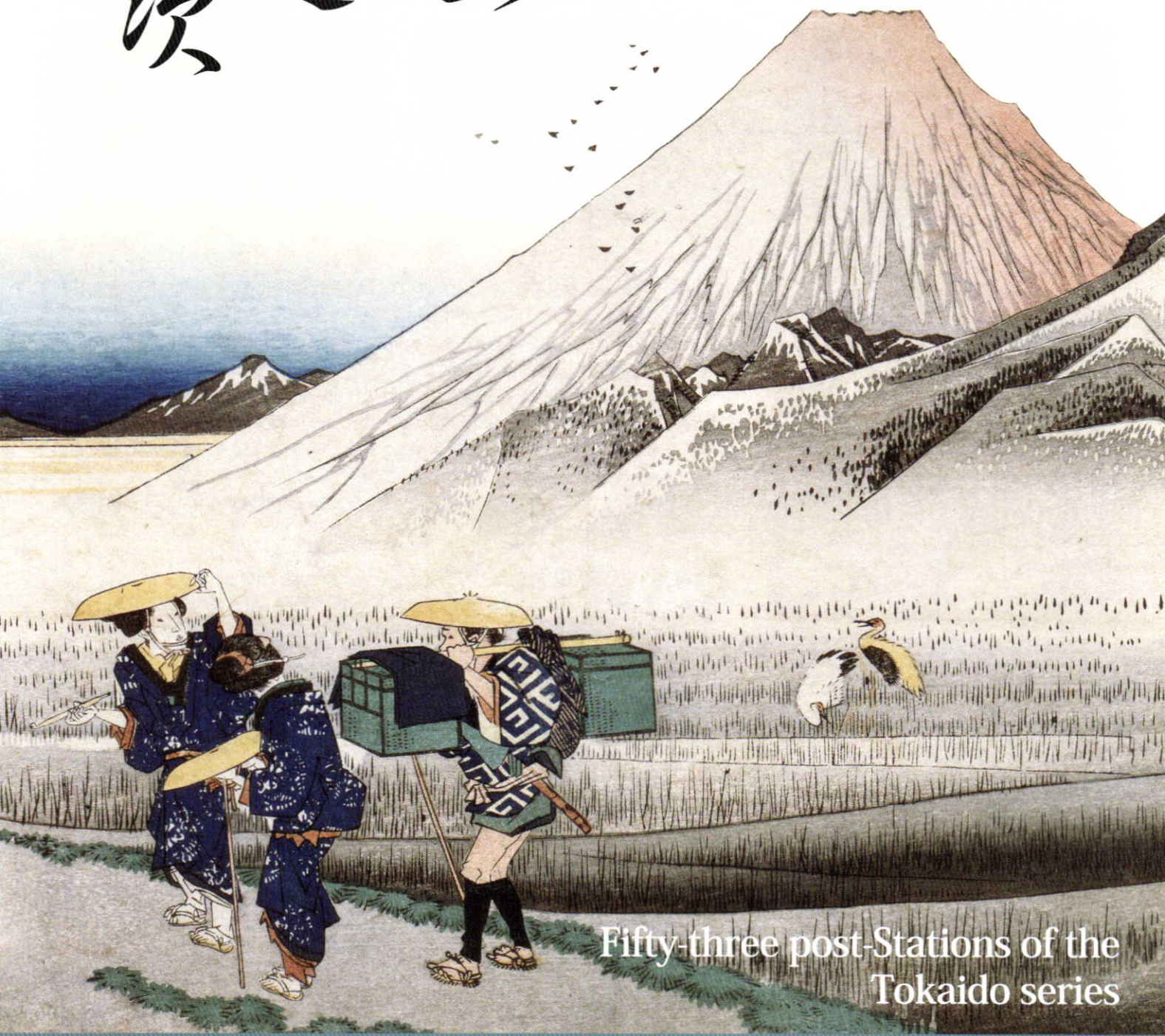
新春展

廣重

HIROSHIGE

東海道

五十三次

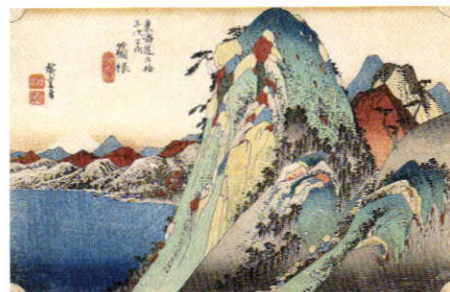


Fifty-three post-Stations of the Tokaido series

【開館】午前9時30分～午後4時30分 [入館は午後4時まで] 【休館】木曜日[祝日は開館] 【観覧料】大人1600円/高大生800円・要学生証/中学生以下無料/65才以上1200円・要身分証明/団体割引1300円/観覧券はお近くのコンビニエンスストア(セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・サークルKサンクス)、チケットぴあでもお求めいただけます。【交通】JR熱海駅下車/バスMOA美術館行7分、タクシー5分



東海道五十三次 日本橋 (保永堂版)



箱根 (保永堂版)



蒲原 (保永堂版)



石薬師 (行書版)



鞠子 (隸書版)



箱根 (隸書版)

併設展示
「近代の日本画と工芸」

伊東深水「深雪」昭和25～26年

江戸と京都をむすぶ東海道は、江戸時代に本格的に整備が進み、参勤交代の大名行列や寺社巡礼の庶民などが行き来し賑わいました。旅が庶民にとって身近なものになると、各地の名所や宿場を紹介する案内書や、街道を題材とした版画が多く出版されるようになり、旅への憧れを一層かき立てました。

この度、歌川広重の名を一躍有名にした代表作、保永堂版「東海道五十三次」を中心に「行書版」及び「隸書版」の東海道シリーズを展示します。これらの版画には、豊かな自然の中を旅する人々の姿や、街道の様子が描かれています。その土地ならではの名所や名物、旅の乗り物など、江戸時代の旅とくらしをご紹介します。

新春のひととき、日本の自然と人々の生き生きとした姿を情緒豊かにとらえた風景版画の数々をお楽しみ下さい。

新春展 広重「東海道五十三次」 ギャラリートーク
1月12日(土)、19日(土)、26日(土) 各13:30～(約30分) 集合場所:展示室1
「東海道五十三次」の魅力について、学芸員が分かりやすくお話しします。 ●料金無料(入館料別途)

INFORMATION



MOA美術館
JR熱海駅下車/バスMOA美術館行7分、タクシー5分

新春獅子舞

1月2日(水)・3日(木)
①11時②12時30分③14時開始
於:能楽堂
出演=関古式囃子保存会
(横浜市無形民俗文化財認定)
●料金無料(入館料別途)



定期演能会

2月16日(土) 午後1時30分開演/於:能楽堂
能 金春流「国 栖」 本田光洋
狂言 和泉流「金藤左衛門」 善竹十郎
●料金 (全席指定・前売券で美術鑑賞もできます)
A席7800円(友の会6800円) B席6200円(友の会5200円)
C席4500円(友の会4000円) 学生席3500円(学生証提示)
●申込・問合せ先 MOA美術館「定期演能会」係 電話 0557(84)2500

第24回MOA美術館 全国児童作品展

国内外の応募作品の集大成として、文部科学大臣奨励賞をはじめとする入選作品300点を展示いたします。
1月1日(火・祝)～2月20日(水)
於:円形ホール ●料金無料(入館料別途)

「源氏物語」文学セミナー

1月22日(火) 10時30分開演/於:能楽堂
●料金無料(入館料別途)

次回の展覧会

国宝「紅白梅図屏風」と所蔵琳派展
2013年2月1日(金)～3月20日(水・祝)